

目指せ！広島県子ども観光大使 広島市・カープの本拠地 マツダスタジアムにて、 舞台裏を学んでカープ人気の秘密を発信しよう



令和元年6月15日(土)。広島市・Mazda Zoom-Zoom スタジアム広島にて、「目指せ！広島県子ども観光大使」を開催しました。広島カープの本拠地マツダスタジアムでの教室開催は初となります。当日は、小学1年生から中学1年生までの21名の参加がありました。普段は見ることのできない球場の舞台裏(バックヤード)の秘密を、ガイドの方の解説を聞きながら詳しく学びました。知っているのとカープ観戦が何倍も楽しめる情報をたくさん教えていただきました。スタジアムツアー終了後は、マツダスタジアムの秘密や魅力について、学んだことを観光動画や川柳・絵葉書で表現しました。児童のみならず、大人も楽しめる有意義な観光教室となりました。

■ マツダスタジアム バックヤードツアー① 伝説の選手のプレート



伝説の名投手“津田恒美プレート”を真剣な眼差しで見えています。

ツアー最初の見学場所は、選手が試合に出る通路です。壁面には、若くして亡くなった“炎のストッパー”津田恒美選手のプレートが掲げられていました。プレートの下半分は、プレートの色が薄くなっていました。選手が試合前にプレートに触ることで、薄くなっているそうです。津田選手の志を引き継ごうとするカープ選手の熱い魂を感じることができました。



津田投手のプレートです。

■ マツダスタジアム バックヤードツアー② ブルペン



ブルペンでの選手の様子について解説を聞きました。



菊池選手が使っているバットもありました。

登板前のピッチャーが投球練習をするブルペンを見学しました。テレビ中継で見たことがある光景を目の当たりにして、子どもたちは喜んでいました。さらにカープの有名選手のバットやボールが置いてあり、興奮していました。本物のバットやボールを手にしてスイングしたり投球の真似をしたりして、カープ選手の気分を味わいました。

■ マツダスタジアム バックヤードツアー③ パーティーフロア・記者席



ここは特別席です。広くて景色が良く、一度は観戦してみたい席です。



ここでヒットやアウトの判定を入力すると電光掲示板に反映されます。

特別席に入れていただきました。バックネット後方にあり、選手を間近に見られると共に、雨にも濡れない最高の席です。

放送席も案内していただきました。大きな窓の付いた横長の部屋でした。ヒットやアウトの判定を入力する機械や、アナウンスするマイクを見せていただきました。外野席にある1つだけ色の違うベンチの秘密も教えていただきました。

■ マツダスタジアム バックヤードツアー④ ロッカールーム・スポーツバー



相手選手のロッカールームです。座る場所にも秘密がありました。



スポーツバーには、人が中に入るほど大きな靴がありました。

見学の最後に、「マツダスタジアムは毎年、進化し続けている」という話を聞きました。マツダスタジアムの魅力がカープ人気の秘密の大きな要因になっていると感じた見学でした。親切に対応してくださったスタッフの皆様に感謝致します。



←活動の様子を動画でもご覧いただけます。

■ 児童の感想

◇マツダスタジアムの工夫や魅力がたくさん分かりました。選手がブルペンで何をしているのか分かったのが良かったです。次にスタジアムに行く時には、しっかりカープの応援をしたいです。(4年男児)

◇1番最初にホームランを打った席の色が、そこだけ緑色になっていることやグラウンドの芝は天然芝になっていることを初めて知りました。広島のいろいろな魅力を発信して県外や外国の人にも分かってほしいです。(4年女児)

◇普段は見る事ができないスタジアムの裏側を見ることができて嬉しかったです。特に相手選手のロッカーと、カープ選手のロッカーの違いに驚きました。(6年女児)

■ 保護者の感想

◇普段見られない裏側が見られて良かったです。今後、マツダスタジアムに子どもが来た時に、きっと思い出してくれると思います。ありがとうございました。

◇普段見る事ができないマツダスタジアムの裏側を子どもと見る事ができて良かったです。スタジアムのいろいろな秘密も広島の魅力の一つだと感じました。

◇子どもも楽しみにしていましたが、それ以上に大人も楽しみでした。いろいろな場所を見ることができ、日頃、TVでも見る事ができないところが見られて良かったです。スタッフの方の対応もよく、とても分かりやすかったです。